

暴力排除で表彰

越谷「ボラス」

越谷市の住宅メーカー・

ボラスグループのボラス

(中内晃次郎代表取締役)

は12日、県警本部と公益財



団法人「埼玉県暴力追放・薬物乱用防止センター」から「企業暴力に対する功労表彰」を受賞した。

ボラスは、長年にわたり「埼玉県企業暴力防止対策協議会」東部方面の幹事会社として、方面別研修会などの実施とボラスグループ従業員に対する反社会的勢力に対する教育を積極的に実施し、暴力のない街づくりに貢献したことが評価され、今回の功労表彰となった。

例年であれば、「暴力追放・薬物乱用防止埼玉県民

大会」で表彰される予定だったが、コロナ禍で県民大会が中止となったため、「埼玉県暴力追放・薬物乱用防止センター」角屋良夫・専務理事兼事務局長が、ボラス本社（越谷市南越谷）を訪れ、表彰状を授与した。写真左。

ボラスグループ従業員に対する暴力排除教育は2020年度は8回開催し、395人が参加したという。表彰状を受けた、ボラスの中内啓夫・取締役。写真右は「今後も企業暴力防止活動に積極的に参画させていただき、当グループの企業理念であります『安全で安心して暮らせるくらしづくり』に貢献し、暴力のないまちづくりの実現へ寄与したい」と話した。